

No.27

2004年
(平成16年)

同窓会だより

— 発行 —

旭川 厚生専門学院
同窓会

— 発行者 —

同窓会会長 中尾 絹江

発行年月日 平成16年9月1日

岡山市祇園地先

TEL (086) 275-0145

FAX (086) 275-3283

同じ空の下で



同窓会会長 中尾 絹江

卒業生の皆様こんにちは！ いかにお過ごしでしょうか。それぞれの方が其々の路を歩んでいらつしやいます。ふと上を見上げた時、みんな同じひとつ空の下で暮らしていることに気付くのです。

それは私達の国だけではなく、全世界が同じ空を共有し同じ空気を吸っているんだと知る時、北朝鮮に拉致された人達、そしてイラクの子ども

関西支部だより



副支部長
大森 奈保子

五月二十三日(日) ホテルコンソルトにて第六回「関西支部同窓会」が開催されました。諸先生、先輩のパワフルな生き様にふれ、同期生、後輩のがんばっている姿を見て、たいへん励みになりました。ふり返ってみますに、昭和六十二年看護師免許をいただいたから、就職・結婚・出産・転居・家族の死、様々なことがありました。その時その時を夢中で駆けぬけてきたように思います。現在は、「淀川区医師会訪問看護ステーション」に勤務しています。実習生を受け入れており、利用者様のお宅へ同行し、実習記録を見させていたでいます。私たちの頃は「在宅看護論」がなかったもので、一からの勉強です。在宅は、個人の力量が大きく反映されるので、人間的に知識、技術的に我が身の未熟さを思い知らされます。

違は、どんな空をみているのだろうか、そんなことを考えてしまいます。あなたは今どんな思いで、何色の空を見ているのでしょうか。今年のオリンピックは発祥の地アテネで、世界の空をあつく燃えたぎらせています。この炎がいつまでも消えることなく、全々の国と人が競つても、戦うことのない世の中となつて欲しいと願わずにはいられません。

そんな時、主人公は、患者さんとその家族であり、その方々の生活は患者さんと家族が選びとりながら決断しながらつくりだされていくものである。訪問看護師は患者さんと家族のあるがままをうけとめ、様々な困難の中で、迷ったり自分を責めたり不安になったりする人々を支える役割を担っている。という一節に出会い、すくわれたような気がしました。平成十九年五月第四日曜日は第七回「関西支部同窓会」が同じくホテルコンソルトで開催される予定となっています。お忙しいとは思いますが、一人でも多くの方々に参加していただきたいと思います。人との出会い、再会、文章との出会い、様々な出会いをくり返し、日々成長していけるよう努めたいと思います。

岡山支部だより



支部長
西野 順子

さて今年と同窓会総会の年でもあります。別途ご案内しておりますように是非、母校にお帰りいただき、日常とはまた違った空の下で一味ちがう空気を吸ってみませんか。お顔を見せてください。待っています。紹介 句集「月への道」著者中林 明美 ある時、平等院の松の木を登っていく蛇を見ました。木を登りつめ、それからどうするのだろうか。他愛ない蛇への問いが「蛇は木に月への道を模索する」の一句になりました。宙に舞っていた俳句の技法といわれる虚構・飛躍・取り合せ等の言葉が、この時私の皮膚に着地したのであります。あとがきから抜粋 看護科一期 昭和四十八年卒業の彼女が処女作発行 一度目を通してみて下さい。お問い合わせは、同窓会事務局まで

広島支部だより



支部長
加藤 勝子

がらも努力致したいと思っております。今後は世代交代を考えております。何卒宜しくお願い致します。皆様の一層のご健康とご多幸、学院の発展をお祈り申し上げます。皆様お元気でお過ごしでしょうか。五月には関西支部での同窓会があり、久しぶりに級友との楽しいひと時を過ごすことができました。このような機会が得られたのは旭川荘という学校が存続しているからと喜んでおります。広島ではモデル校である福祉の専門学校で、教員の資格を持たない人の授業が行われていたと訴えられ中国新業に三日続けて書かれ、数千人の卒業生が安心して就労を続けることができなくなったとのこと。又、介護福祉士の質の向上の為に介護協では会長である江草先生の下、三〇〇時間の教員研修が課せられていますが、残念なことに学生数に比し、教員数が不足している現状ではなかなか質の向上にはつながらないと感じています。このように、これからの医療・福祉を発展させる為にも、私達卒業生と学校の教員が団結し、お互いの信頼関係を持つていけるよう、同窓会という場を足場として、さらなる努力をお願いします。頑張りたいと思います。同時に私達は旭川荘の卒業生で良かったと喜んでおります。学院長先生をはじめ諸先生のおかげでと心より感謝しております。ありがとうございました。最後に広島支部では十七年十月の第三日曜日に同窓会を予定しております。ぜひ皆様、多数御参加下さい。お待ちしております。

学院は一つ、心は一つに…



学院長 藤田 哲輔

同窓生の皆様方にはお元気で活躍のことと拝察いたしております。本学院の教育推進につきましては、力強いお力添えをいただいておりますことに、心より感謝いたしております。

さて、今年も三八〇名の新入生を迎え、全学年八〇四名でスタートし、それぞれの目標に向かって頑張っております。新しくできた（平成十四年度設置）介護福祉科夜間コース（三年制）も今年で全学年がそろい、大いに頑張っております。ただ二つのキャンパスに分かれての勉学となっておりまして、お互いに交流することができにくく、学生同士が話したり、切磋琢磨といったことにはなかなかありません。学生たちも何か少しでも二つのキャンパス間での交流を希望しており、学生代表者会の結果、一つになって競い合う、合同運動会。をしようとしてまいりました。そこで五月に第一回大会として岡山ドームを借り、二つのキャンパスの学生たちは交流を深めることができました。キャンパスは二つでも学院は一つであるという意識が学生、教職員とも芽生えたことは大きな成果であったと実感しております。

昨年は、吉井川キャンパスがある「結びの杜」敷地内に研修センター「よしい川」がオープンし、旭川荘

の新人研修、「西大寺物語」リレール講座など多くの研修会や研究会が開かれました。地域の方が結びの杜に訪れる中、地域のイベントにいろいろな形で学生たちにも声がかかるなど、学生たちと地域の交流も広がってきております。

今後、新しい展開をしていく旭川荘厚生専門学院にご支援くださることをお願いいたします。

最後になりましたが、今年も、卒業生の就職も順調に決定し、元気に頑張ってくれております。同窓生の皆様方の益々のご発展をお祈り申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

今回新しい学院の顔として ユニフォームが一新します！

みなさん、ご存知ですか？ 学院が開校した当時のユニフォームは、白でした。色やデザインは何度も変わるがありました。ストライプで丸襟のワンピースにビブというスタイルになったのは、昭和六十一年の春からです。その時から早や十八年。時代の流れに合った今回のユニフォームは、ワンピーススタイルとパンツスタイルの二種類。吸湿性

の良い生地は洗濯してもしわになりにくく、清潔が第一の看護学生にはもってこいのユニフォームとなりました。色は清楚なグレーで襟元がポイントです。キャップには本校のインシヤルである「A」の文字が学生たちを見守っています。新しいユニフォームを身にまとった学生を見かけたら、声をかけてください。

プレイルーム （保育実習室）が できました！

児童福祉科では、保育士をめざす学生が保育園での保育を学内で体験できるように、プレイルームを新設しました。プレイルームは実際の保育室をイメージし、調乳台や沐浴台



を設置した乳児用の空間と、遊びを中心とした模擬保育を行う幼児用の空間を備え、まさに学内に保育園を再現したものとなっています。卒業生の皆さんぜひ遊びにきてください。

ホームページ 公開しています

医療福祉秘書科では、旭川荘厚生専門学院のホームページに昨年度から学生が作成した「学生から見た旭川荘厚生専門学院」のページを公開しています。二年生が四、五人のグループを作り、テーマや内容、ページ構成などを自分たちで考え、どうしたら見る人にもっと学院のことがよく伝わるかと悩みながら、取材をしたり、アンケートを取ったり、工夫に工夫を重ねて作り上げました。現在は、今春卒業した皆さんの作品「検定資格紹介」「医療福祉秘書科の一日」「School Life



新ユニホーム(左)と旧ユニホーム(右)

ブロンズ像

学院の学生たちの安らぎと憩いの場となることを願って、新たに中庭（ピロティ）にブロンズ像「おでかけ」（清河宗翠作）が設置されました。これは旭川荘友の会の中島プロベラ、中島保会長から山陽新聞賞を受賞されたことを記念して寄贈されたものです。三月九日に中島会長、江草旭川荘理事長をはじめ、多くの学生により除幕式を盛大に行いました。ちょうど学生食堂からの眺めもよく、昼食時、愛くるしい仕草の少女に微笑みながら学生たちの憩いの一時となっています。



「吉井川キャンパス」と現二年生の作品「第一看護科一年生の一週間」を公開していますが、今後も徐々に増やしていく予定です。卒業生の皆さん、ぜひ一度ご覧になってみてください。そして、現在の学院の雰囲気味わってみてください。
<http://www.asst-hiwasaki.ac.jp/gskun/>

吉井川キャンパスからのごあいさつ

副学院長 出口 隆一

岡山市西大寺に旭川荘厚生専門学院の吉井川キャンパスが開校して一年が経ちました。現在は介護福祉士と精神保健福祉士をめざす学生三〇〇人が、自らの夢に向かって日々授業や演習に取り組んでいます。また、「吉井川フェスタ」や「豊学区夏祭り」など地域の行事にも積極的に参加し、模擬店を囲んだり盆踊りの輪に加わるなど地域との交流を深めています。

この六月末には「三世代交流セン

ターよしい川」の建築も終わり、秋から痴呆性高齢者のグループホームや子育て支援事業が開始できるよう準備が進められています。「研修センターよしい川」と「吉井川キャンパス」とも連携しながら「結びの杜」を岡山市東部地区の医療福祉の拠点に育てていきたいと願っています。卒業生の皆さん、お近くにお越しの節にはぜひ吉井川キャンパスにもお立ち寄り下さい。お待ちしております。

■吉井川フェスタ



■三世代交流センターよしい川



卒	業	生
より		

福祉研究科 八期生

池内 麻衣子

皆さん元気になっていますか。私は昨年四月に開設した特別養護老人ホーム「レファアシード直島」で働いています。

昨年は施設一年目ということで何もかもが初めての事ばかりでした。利用者にとりまして、どのような介護が必要なのかと職員全員で頭を抱え手探りながらの日々でした。また介護福祉士一年生の私にとって誰かに教えてもらうのではなく、自分で見つけていく介護に自信が持てず悩むこともありました。しかし利用者の笑顔、支えてくれる仲間そして直島の真つ青な海に背中を押され少しずつ

つですが前に進んでいます。人相手の仕事は毎日変化があり大変ですが、新しい発見もたくさんあります。これからも皆さんに負けな

いよう私らしく明るく真つすく、そして健康に仕事に励みたいと思います。皆さんも体に気をつけてください。また会えるといいですね。では。

福祉研究科 九期生

犬飼 美沙都

先生方、九期生の皆さん、学院を卒業して三カ月になりましたが、お元気ですか。

実は今、愛媛県で仕事をしています。驚いた方もいるのではないでしょう。この度、南愛媛病院・南愛媛療育センターに配属が決まりました。私の勤務している南愛媛療育センターは重症心身障害児施設です。知っておられる方も多いでしょうが、

両キャンパス合同運動会を実施して

学生会会長

坪和 輝久

今まで旭川キャンパスで行っていた球技大会は、今年は五月七日に岡山ドームで旭川・吉井川キャンパス合同で行いました。競技内容は、リ

レー、借り物競走、長縄跳び、騎馬戦といった運動会の種目に類似したものです。二人三脚では先生も飛び入り参加し、学生に尻をつたうように楽しんでいました。学院生活は、授業・実習が目回るような日々ですが、この運動会へ

向けての準備は大変でした。しかし、実施してみると、各キャンパスとのふれ合いができた。羽を伸ばしてリフレッシュできる行事を実施することができたので、役員として本当に嬉しかったです。

吉井川キャンパス学生会

会長 野村 和弘

副会長 大岩 伸康

学生会の役員として初めて合同運動会を体験し、とても一生懸命して人を見て「運動会をしてよかったなあ」と思いました。騎馬戦や綱引

昨年十二月に旭川荘へ経営移譲となり、新たなスタートを踏み出したところでは。

はじめは慣れない地での仕事と一人暮らしで不安ばかりを抱えていたが、先輩の職員の方たちに優しく指導をしていただき、今では毎日楽しく笑顔で仕事ができるようになりました。何よりも利用者の方たちと関わるのが楽しくてたまりません。まだまだ分からないことや難しいこともありますが、利用者の方たちが生き生きとした生活ができるよう試行錯誤をしながら援助していきたいと思っています。

施設の周辺には溪谷や川、山など自然がたくさんあります。仕事も頑張りますが、この地方での生活も満喫したいと思います。皆さんもぜひ一度、遊びに来て下さいね。自然の中で心と身体をリフレッシュさせましょう。

き、リレーなどで出ている人だけでなく、観客席から見ている人も盛りあがりしました。でも、初めて合同の行事をして考えるところがたくさんありました。次回合同の行事をする時には、少しでも改善できるようにしていきたいです。



同窓会のお知らせ

開催日時	平成16年11月20日(土)		
	10:30~	受付	学院玄関
	11:00~11:30	総会・記念撮影	合1教室
	12:00~14:00	懇親会	食堂
場所	旭川荘厚生専門学院 旭川キャンパス (岡山市祇園地先)		
会費	2,000円		

同級生を誘い合ってご参加ください。

出席の場合は、同封のハガキにて**10月29日(金)まで**にお願いいたします。

みなさまのご参加をお待ちしております。

〈お願い〉

同窓生のなかで、連絡先が不明になっている方が大勢おられます。転居した場合などは、必ず「同窓会事務局」までご連絡ください。

■ 同窓会員名簿購入のお願い

平成13年度の卒業生までが掲載されています。購入を希望される方については、振込用紙を送付させていただきますので、下記までご連絡ください。

旭川荘厚生専門学院 同窓会係

〒703-8560 岡山市祇園地先
TEL (086) 275-0145
FAX (086) 275-3283

振込用紙のご依頼人欄に、
郵便番号・住所・氏名・電話番号
通信欄に、

学科名・期生・コメントを
ご記入のうえ、振込用紙を郵便窓口へお願いいたします。

1冊 2,000円 (振込手数料は同窓会が負担いたします)

なお、11月20日仕の同窓会総会でも販売をいたします

入試情報

試験会場は、「岡山アークホテル」となります。

推薦入試	10月20日(木)
一般一次入試	1月20日(木)
一般二次入試	3月3日(木)
一般三次入試・社会人入試	3月23日(木)

主な年間行事

キャンドルサービス	10月13日(木)
戴帽式	10月15日(金)
第32回 学院祭	10月29日(金)、30日(土)
卒業演奏会	2月下旬
卒業証書授与式	3月15日(火)

同窓会員数

平成16年3月現在 (平成16年3月卒業生)

同窓生総数	6,723名 (295名)
保育科・児童福祉科	1,329名 (40名)
福祉情報科・医療福祉秘書科	249名 (17名)
第1看護科	2,006名 (87名)
看護科・第2看護科	1,843名 (54名)
福祉科・介護福祉科	1,081名 (51名)
福祉研究科	166名 (17名)
精神保健福祉科	49名 (29名)

人事異動

片山 竜ノ口寮 立津島児童学院 理	平岡 文恵 旭川荘事務局	植田 恭臣 旭川荘事務局	☆在任内異動された先生	都甲 裕美 甲井 清美 藤井 珠代 後藤 裕美 安達 清美 小野 珠代 泉野 順子 笹部 宗子 須賀 英孝 ☆新任の先生	海田 野慶 田 潤美 野 慶子 美野里	☆退職された先生
-------------------------	-----------------	-----------------	-------------	---	------------------------------	----------